

## NEW第8期 総会開催

2015年5月31日（日）12：30～14：00 奈良市西部公民館4階 第1・2会議室にて、出席者38人（59人中・委任状16人）によって開催されました。

平成26年度の活動報告・決算・新役員の選任・平成27年度の事業計画・予算案は原案通り満場一致をもって可決されました。

選任された新役員の互選による以下の人事が承認されました。

会 長 許斐喜久子  
副会長 石田美智男、油谷彰浩  
会 計 藤原雅子



### 今期役員一覧

役職・担当プロジェクト	氏名	参加プロジェクト
会長	許斐 喜久子	省エネ・創エネ、3R、交通、環境教育
副会長	油谷 彰浩	省エネ・創エネ、3R、交通、環境教育
副会長 交通	石田 美智男	省エネ・創エネ、交通リーダー
会計	藤原 雅子	環境教育
	亀井 規生	環境教育
	北浦 由香	環境教育
環境教育	清水 順子	環境教育
3R	西岡 善生	3R
	松久保 伽秀	環境教育
	越中 茂	省エネ・創エネ、環境教育
省エネ・ 創エネ	吉田 誠宏	省エネ・創エネ、交通
	黒飛 啓	環境教育リーダー
	河野 元昭	省エネ・創エネリーダー
会計監査	木内 喜久子	3R
会計監査	廣田 利子	交通

敬称略

## 講演会「地球環境を守る地域の力～奈良市での地球温暖化対策～」

講師：山藤 泰氏 (YS エネルギー・リサーチ代表)

総会終了後、多数の一般市民の参加も得て、上記講演会を行いました。

講演ではエイモリー・B・ロビンス著/山藤 泰訳「新しい火の創造：Reinventing Fire」の趣旨に従い、

石油や石炭、核エネルギーを使わないビジネス主導の新たなエネルギー時代を築くための道筋や条件の紹介がありました。

また奈良在住の山藤氏から、奈良市の風土に即して推進すべき幾つかの具体的な貴重な提案がありました。

講演後は熱心な質疑応答と意見交換が行われ、素晴らしい講演会でした。





関心のあるテーマに、是非一緒に一緒に考える仲間を求めています。幹事会へはオブザーバーとして参加できます。事務局までご連絡ください。

**ご案内 (これからの予定)**

企画名	日時	場所	テーマ・内容
交通プロジェクト例会	7月21日(火) 13:30~15:30	市役所北棟6階 公平委員会室	27年度活動の具体的スケジュールなど
省エネ・創エネプロジェクト	7月21日(火) 14:30~15:30	奈良県立大学 地域交流室	NEW&奈良県立大学コラボ活動学生募集説明
幹事会	7月24日(金) 13:30~16:00	市役所倉庫棟2階 第1北会議室	各プロジェクトの計画、活性化について
3Rプロジェクト例会	7月28日(火) 10:00~12:00	市役所北棟6階 公平委員会室	レジ袋有料化について、見学会についてほか
省エネ・創エネプロジェクト例会	8月7日(金) 10:00~12:00	市役所中央棟1階 第3会議室	活動計画について
環境教育プロジェクト例会	8月31日(月) 10:00~12:00	市役所北棟6階 第22会議室	市民環境講座ほか
環境体験講座	10月3日(土) 10:00~14:30	元明天皇陵西側近 辺(奈良阪町)	竹伐り、バームクーヘン作り、栗拾いほか

**ご案内**

**NEW環境体験講座**

**里山の森林整備と森の恵みを楽しむ会**

竹伐り・バームクーヘン作り・栗拾いなど里山整備について学び森の恵みを満喫しましょう！！

日時： 2015年10月3日(土) 午前10時~午後3時

集合： 元明天皇陵駐車場 9時45分集合

活動場所： 元明天皇陵西側近辺(奈良市奈良阪町)

参加費： 300円(保険料・材料費を含む)

持ち物： 弁当、水筒、雨具、敷物、軍手、タオル、小スプーン・小皿(試食用)防虫スプレー

※長袖・長ズボン(森林作業にふさわしい服装)でお越しください。

参加対象： 保護者を含む小学生以上30名※応募多数の場合は抽選

申込方法： 住所、参加者全員の氏名、学年、電話番号、FAX番号、メールアドレスを書いて、はがき、FAXまたはメールにてNEW事務局までお申し込みください。 ※申込締切：9月18日(金)



竹に巻いて焼いたバウムクーヘン

各プロジェクトで取り組んでいることをご紹介いたします。  
関心があるプロジェクトにいつでも参加できます。まずは、お気軽に参加ください。



## 省エネ・創エネプロジェクト

低炭素・持続可能なコミュニティづくりを目指して次の活動を行います。

### ① 「エコ生活コミュニティ通信」(仮称)の発行

一般市民向けの情報誌として、地域の省エネ事例などを親しみやすく紹介するものです。

取材・編集は奈良県立大学学生と協働で行います。

### ② イベント参加

年に数回実施されるイベントで、省エネグッズの展示やエコ生活に関する相談会などを開催します。

### ③ “節エネ” コンテストの開催

ご希望のご家庭がグループ単位で参加する NEW “節エネ” コンテストを開催します。



県立大学の学生さんと  
エコ生活の啓発活動の様子

## 交通プロジェクト

\* 例会 平成 27 年 4 月 21 日 (金)、於奈良市役所北棟 6F 公平委員会室

- ・省エネ・創エネプロジェクトと共同担当した 4/19 アースデイ出展状況の報告の後、完成した LRT 協働研究会啓発用小冊子の内容を閲覧し確認しました。
- ・27 年度活動計画案を確認し LRT 協働研究会立上げまでのロードマップにつき第 1 回目の意見交換。(出席者 7 名)

\* 例会 平成 27 年 6 月 23 日 (金)、於奈良市役所北棟 6F 第 13 会議室

- ・5/31 総会で承認された 27 年度活動計画と予算内容を確認しました。
- ・奈良交通の川邊さん提供の資料「環境に優しい路面バスの比較」をみんなで閲覧し、意見交換。できれば次回に川邊さんより直接説明を聞きたいとの希望がありました。
- ・LRT 協働研究会立上げまでのロードマップにつき第 2 回目の意見交換を実施し、更に具体策等を詰めていくことになりました。なお、取り敢えずは完成した小冊子を市役所内関係部署、県庁内関係部署、奈良ストップ温暖化の会 (NASO) 事務所へ届けることになりました。
- ・黒飛さんより、来年奈良県で開催される「全国菜の花サミット」の際に配る「記紀万葉めぐりマップ」制作への協力要請があり、奈良市の古道調査で協力することになりました。

(出席者 10 名)

次回例会予定 \* 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30

於奈良市役所、北棟 6F 公平委員会室

- 1) LRT 協働研究会立上げについて 2) 環境に優しい路面バス、他について協議する予定です。

※LRT (次世代型路面電車システム) とは、Light Rail Transit の略で、低床式車両 (LRV) の活用や軌道・電停の改良による乗降の容易性、定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムのこと。



各プロジェクトで取り組んでいることをご紹介します。

関心があるプロジェクトにいつでも参加できます。是非、お気軽に覗いてみてください。



## 環境教育プロジェクト

- ① NEW環境出前講座 今年度は、現時点で小学校、幼稚園等に対し、4講座を実施しました。
- ② 講師派遣講座 公民館等からは4講座申込をいただいております、今後実施していきます。
- ③ NEW環境体験講座 平成27年10月3日、森林体験講座を行います。大人気のバームクーヘンづくりで今年もたくさん来て下さることを期待しております。詳しくはイベント案内を！
- ④ 学校との長期協働事業



六条幼稚園、富雄北幼稚園、鼓阪北幼稚園・小学校、鼓阪小学校、東市幼稚園・小学校で菜の花刈取り、脱穀をしました。6月23日大安寺の笹酒祭で、7月8日は薬師寺ご本尊の法要会で、子ども達が作った菜種油を奉納し、世界平和・人類の幸福・震災の復興を願いました。

## 3R プロジェクト

3R プロジェクトでは、長年レジ袋有料化に取り組んでいますが、いまだに実現しません。奈良市規模でさえ難しいのに、海外ではよく進むものだとうらやましく思っていたところ、今月（2015年7月）からレジ袋禁止（レジ袋の代わりに紙袋を販売）を決めていたカリフォルニア州で、来年の住民投票まで実施が凍結されるというニュースが流れました。レジ袋メーカーの業界団体が署名集めの代行会社に依頼し、約4億円かけて80万人分の署名を集めたため住民投票をすることになったそうです。今後賛成派、反対派がそれぞれ大金を使い、テレビ広告やダイレクトメールなどでPR合戦するとのこと。何ともすごい話です。

カリフォルニア州の足下にも及びませんが、先日ある団体の声かけにより始まったレジ袋ハガキ大作戦に、当プロジェクト有志も参加し、他団体へも声をかけ、一緒に「レジ袋有料化お願いハガキ」を行きつけのスーパーに出しました。住民投票はムリでも、市内で有料化の風が吹くことを祈っています。

今年度から、3R プロジェクトの出前講座では、約500gのレジ袋をつないで子ども達に見せています。「奈良公園のシカさんはもっとたくさんのレジ袋などのプラスチックごみをエサと間違えて食べてしまうんだよ」というと、子ども達はとても驚きます。そして、できるだけレジ袋をもらわないことを約束してくれます。今、世界中でプラスチックごみの海洋汚染が深刻化する中、子ども達が健やかに暮らせる環境を取り戻すため、当プロジェクトは取り組んでいます。



約500gのレジ袋をつなぐとこんなに長い！！（小学校への出前講座にて）

NEWの活動をご紹介します。

## アースデイ奈良 2015

“クイズ！！ 省エネを探そう”

平成27年4月19日（日）奈良公園でアースデイ奈良2015開催されました。65を超える団体の一つとしてNEWも、省エネ・創エネプロジェクト/交通プロジェクトの協働担当として1ブース出展、県立大の学生も参加して、チラシを配ったりクイズを行ったりして省エネや公共交通利用を呼びかけました。ブースには家族連れを中心に130人ほどの方が来られました。



## 奈良県立大学学生との協働事業

NEWでは奈良県立大学学生と協働事業に取り組んでいます。

省エネ・創エネプロジェクトと  
県立大学生による協働実施の様子

6月27日に、はぐくみセンターで開催された「はぐくみセンターにぎわい市場2015」に学生と協働し、NEWも多くの団体に交じって「エコ生活発見コーナー」ブースでNPO法人グリーンスポーツ奈良コーナー、交通コーナーも設けて、省エネグッズや説明パネルの展示、手軽にできる省エネを来場者にご紹介しました。また、省エネに関心を持ってもらうきっかけづくりとして、「無駄遣いが多い家」と「省エネな家」のイラストの違いを探すゲームを実施し、子どもも大人も、楽しんでゲームに参加していただきました。



## 事務局の取組

夏の暑い日に道路や庭に「水をまく」だけで、気温を1～2℃下げることができると言われて  
います。奈良市では、昨年に引き続き、  
8月1日から7日までの水の週間にあわせて、  
「奈良市打ち水大作戦」を行います。  
一緒に打ち水をして、奈良の夏を涼しくすごしませんか？  
申し込んでいただいた方には、バケツ・ヒシヤクを貸与します。  
また、打ち水の様子を市ホームページでご紹介します。

# 奈良市打ち水大作戦

参加者・実施団体 募集！！



	活動日誌
--	------



アースディ奈良 2015にて

月日	企画名	内容
4月19日(日)	アースディ奈良 2015	交通、省エネ・創エネプロジェクト合同による出展
4月20日(月)	環境教育プロジェクト	事業計画、事業報告、予算、決算、NEW 環境体験講座他
4月21日(火)	交通プロジェクト	アースディの反省、27年度活動の具体的スケジュールなど
5月14日(木)	省エネ創エネプロジェクト	活動計画について
5月21日(木)	3Rプロジェクト	活動計画、レジ袋有料化について、出前講座・ECO キッズ他
5月29日(金)	幹事会	NEW活性化について
5月31日(日)	総会	26年度活動報告、27年度活動計画他
	総会記念講演会	地球環境を守る地域のカ 講師：山藤泰氏
6月17日(水)	環境教育プロジェクト	NEW出前講座の広報戦略、菜の花プロジェクト他
6月23日(火)	交通プロジェクト	27年度活動の具体的スケジュールなど
6月27日(土)	はぐくみセンター 駅西にぎわいデー	「エコ生活発見コーナー」ブース出展
6月30日(火)	幹事会	新しい情報誌について、今後の活動について他
7月8日(水)	省エネ創エネプロジェクト	活動報告、新しい情報誌について、省エネコンテストの開催について他
7月16日(木)	環境教育プロジェクト	事業報告、NEW出前講座の広報戦略、NEW 環境体験講座他



4月から7月までの  
NEW の活動を紹介し  
ています



出前講座「ペーパーサートとソーラークッカー」  
(帯解放課後子ども教室 7月8日実施) より

市民生活協同組合ならコープ

ならコープは、41年前の創立期から省資源、ごみの減量の取り組みとして、買物袋持参運動に県内で先進的に組合員とともに取り組んでこられました。現在の買物袋持参運動は、店内放送やレジを中心にした呼びかけにより、持参率 95.1%と高い水準を維持されているそうです。組合員が負担されたレジ袋代金 1枚 5円をもとに、2014年度は22の県内環境保全活動団体に対して109万8,000円の助成をおこなっておられます。

その他、事業活動における二酸化炭素排出量削減、事業系廃棄物削減、車両燃料使用量削減の取り組みとともに、電動自転車20台を導入し、一方で組合員による店舗での使用済み天ぷら油回収とともにバイオディーゼル燃料使用車輛(BDF)の増車をすすめています。環境への配慮だけでなく、災害時の事業継続の視点からも2015年度から3年にわたり合計50台の電気自動車の導入を計画し、避難所設定事業所を中心に15台の電気自動車を配置される予定だそうです。また、吉野の森と水を守るための募金活動(奈良県産「ヒノヒカリ」の利用によって集まった募金)により、大淀町で植樹活動を行っておられます。

ならコープ「2020年に向けた新環境政策」で創立以来の基本方針を確認し、奈良の豊かな自然と文化を守り次世代の子どもたちに引き継ぐため環境にやさしい地域づくりをすすめておられます。「吉野共生プロジェクト」では奈良県の優れた自然環境を生かし、その保全と地場産業の振興をめざされています。

賛同の輪を広げ、新しい環境とエネルギーの課題に向き合い、脱原発依存に向けたならコープエネルギー政策の具体化のために、再生可能性エネルギーの発電事業をおこなう特定目的会社(株)コープエナジーならが今年6月に設立されました。「組合員への安全・安心なエネルギーの供給体制づくり、自立分散型エネルギーシステムの構築をめざし、事業所への太陽光発電設置、学習会の開催など組合員や地域社会とともにすすめていかれるそうです。



(左) 物流センター太陽光発電設備  
385kW(田原本町)



(右) 他法人に本部棟の屋根貸し  
市民ファンドで設置された恋の窪  
来発電所 49.6kW(奈良市)

編集後記 先日、小学校に省エネの出前授業に行ってきました。小学3年生、エコについて実によく知っています。「波動発電」「太陽熱発電」という言葉も。「僕らの未来を奪わないで！」と言われぬように、私たち大人は責任を持ってこの子どもたちの未来を考えていかないとはいけません。今年パリで気候変動問題を話し合う大変重要な国際会議COP21が開催されます。(順)

発行 奈良市地球温暖化対策地域協議会 (NEW)  
事務局 奈良市環境政策課内  
〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号  
TEL: 0742-34-4591 FAX: 0742-36-5466  
メール: new-nara@city.nara.lg.jp